

# 図書館リモートアクセス接続手順 一学外からデータベース利用一



対象OS： macOS

※本手順書はSequoiaを利用しています。

導入アプリ：Akamai ゼロトラスト・クライアント（[safariバージョン18対応](#)）

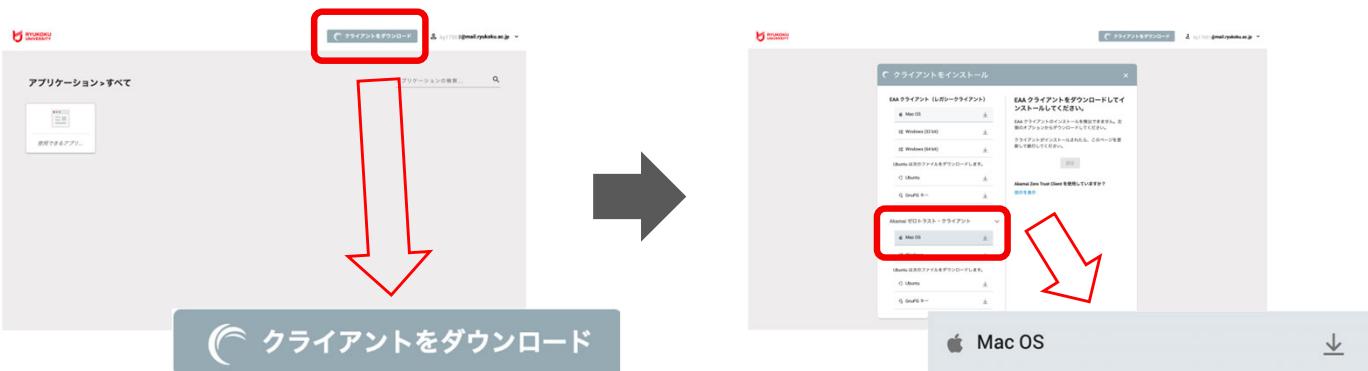
## 1. クライアントを端末にダウンロードする

- ①Akamaiポータルサイト（<https://ruzg-library.login.go.akamai-access.com/>）にアクセスし、「[全学統合認証ID@mail.ryukoku.ac.jp](#)」と「[パスワード](#)」を入力しサインインします。



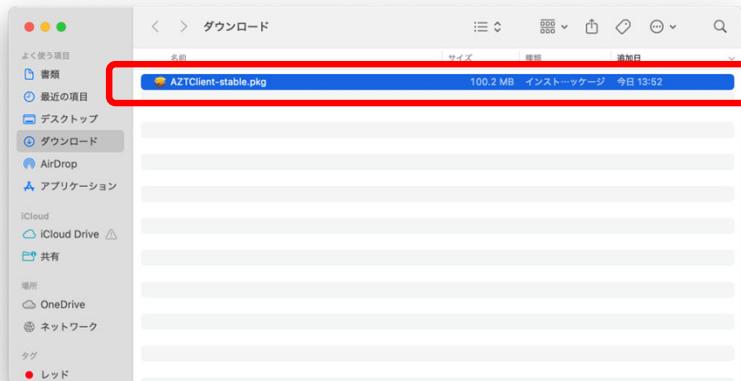
※ 「詳細情報が必要」と表示される場合があります。  
設定については、ポータルサイト>情報環境>マニュアル>  
[「Microsoft365」を利用した各種認証について](#) をご確認ください。

- ②サインイン後、表示されたページ（<https://ruzg-library.login.go.akamai-access.com/#/apps>）から「Akamai ゼロトラスト・クライアント」（AZTClient-stable.pkg）のMac OS版をダウンロードし、端末に保存します。



## 2. クライアントを端末にインストールする

①ダウンロードしたクライアント（AZTClient-stable.pkg）をダブルクリックします。



※補足：アプリ名について

『AZTClient-stable.pkg』は、  
次の手順（2-②）で『Guardicore  
Platform Agent』と表示されます。

②「続ける」をクリック。



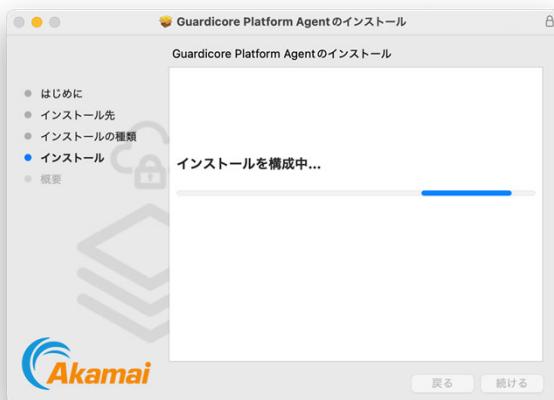
③「続ける」をクリック。



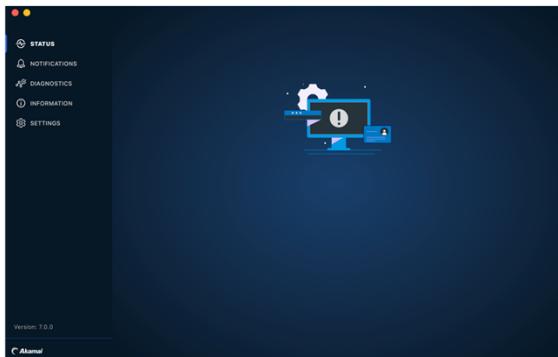
④「インストール」をクリック。



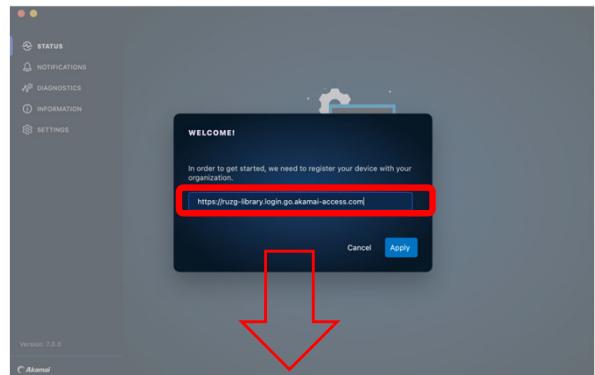
⑤インストールが進むのを待つ。



⑥クライアントが起動する。

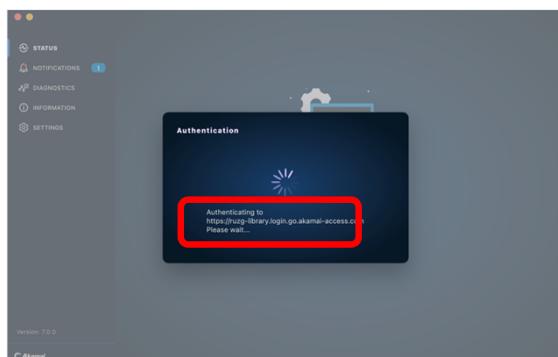


⑦Idpの入力を求められたら以下の URLを入力し、「Apply」をクリック。



**https://ruzg-library.login.go.akamai-access.com|**

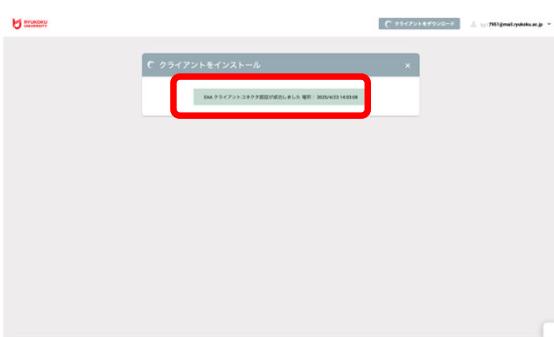
⑧認証中の表示に変わる。



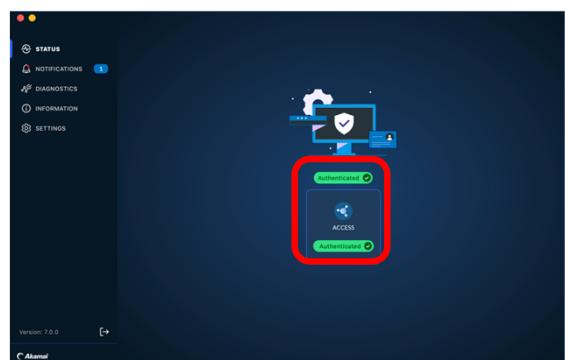
⑨Webブラウザが開き、セキュリティ体制確立中の表示となる。



⑩認証成功の表示に変わる。



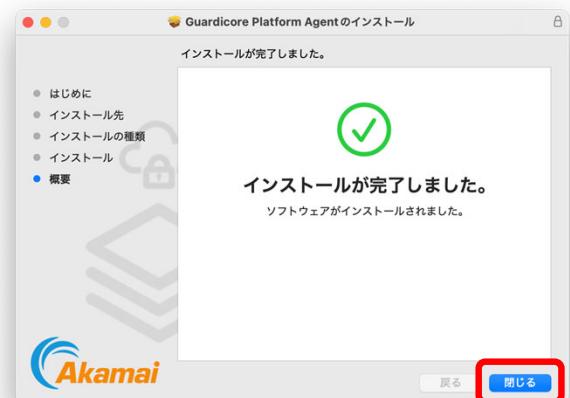
⑪認証が完了すると、「Authenticated」の表示に変わる。



⑫メニューバーにアイコンが表示される。



⑬インストールが完了したら、「閉じる」をクリックし終了。



※ ✓ はリモートアクセス接続の状態を表し、接続状態であることを示します。



以上で初期設定・初回接続は完了となり、学外からデータベースにアクセスいただけます。図書館HPからご利用ください。

### 3. macOS起動時の自動起動停止手順

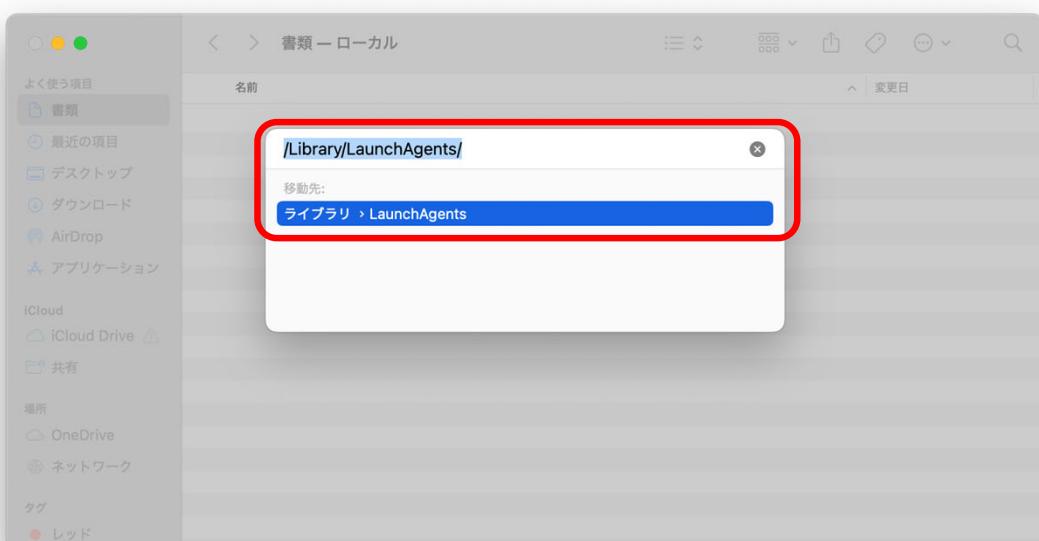
クライアントのインストール後、macOSを起動すると「ゼロトラスト・クライアント」が自動的に起動し、シャットダウン・再起動前のリモートアクセス接続状態を復元するようになります。自動起動させたくない場合は、以下の手順を実行してください。

①Finderを開き、「Shift + Command + G」を押して「フォルダへ移動」ウィンドウを開きます。

②フォルダ入力欄に、（/Library/LaunchAgents/）と入力し移動します。

※言語設定によっては、Libraryが英語以外で表示される場合があります。

日本語環境の場合、以下のとおり（/ライブラリ/LaunchAgents）と表示されます。

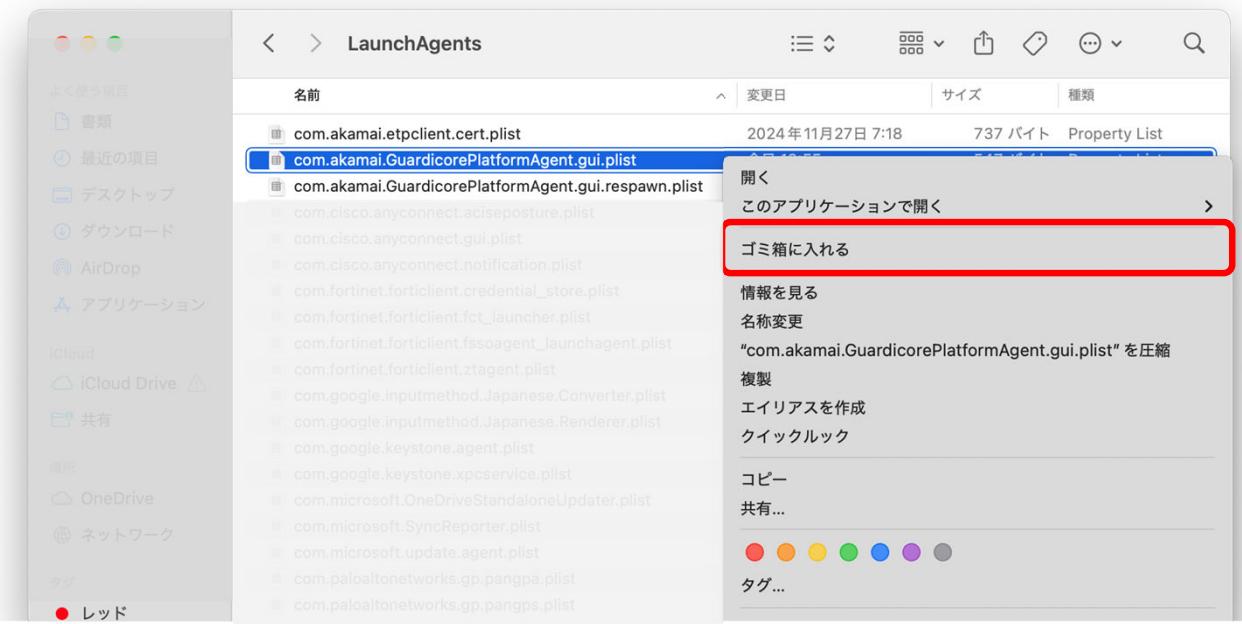


③移動先のフォルダが表示されたら、

“com.akamai.GuardicorePlatformAgent.gui.plist”という名称のファイルを探し、

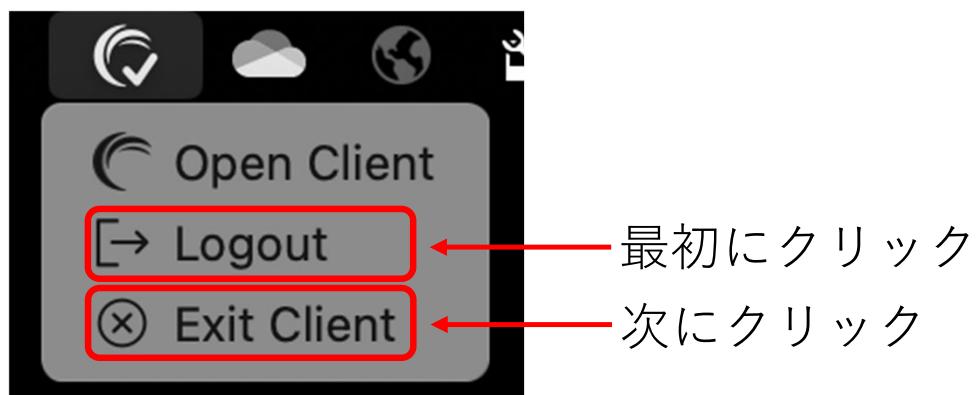
「右クリック」>「ゴミ箱に入れる」を選択し削除します。

※後から自動起動を有効にする可能性がある場合は、削除せず別の場所に保存します。



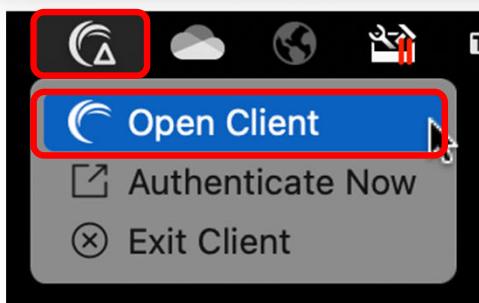
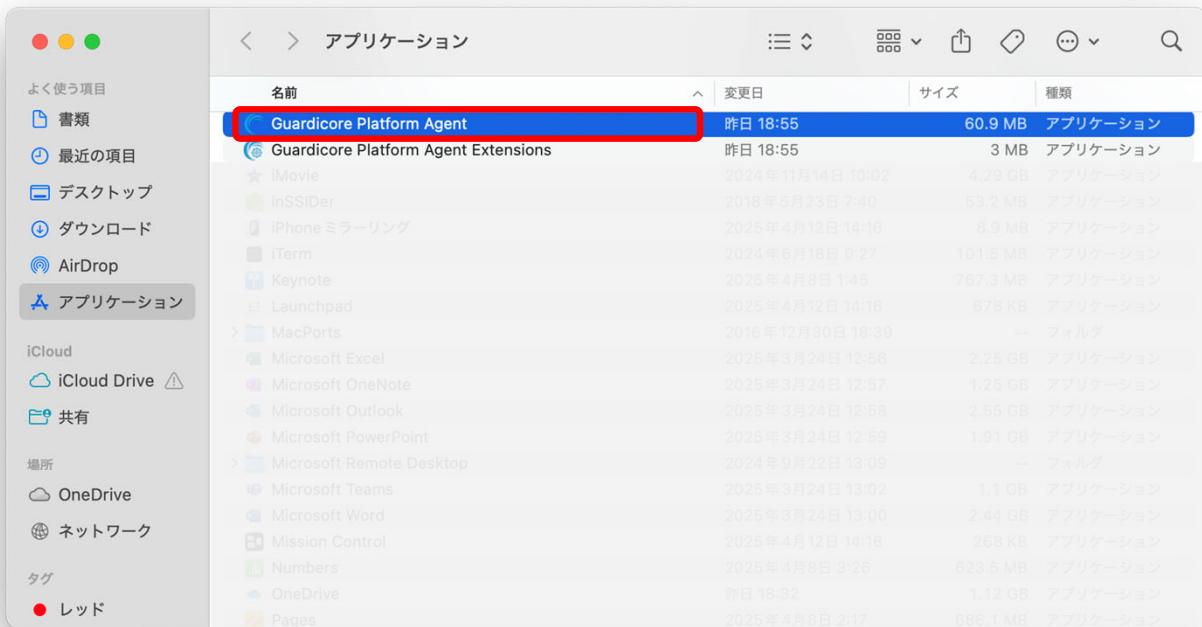
## 4.リモートアクセス接続の切断と終了

①画面上部のメニューバーのアイコンをクリックし、「Logout」→「Exit Client」の順にクリックすることで、接続を切断しクライアントを終了します。



## 5. ゼロトラスト・クライアントの起動（2回目以降）

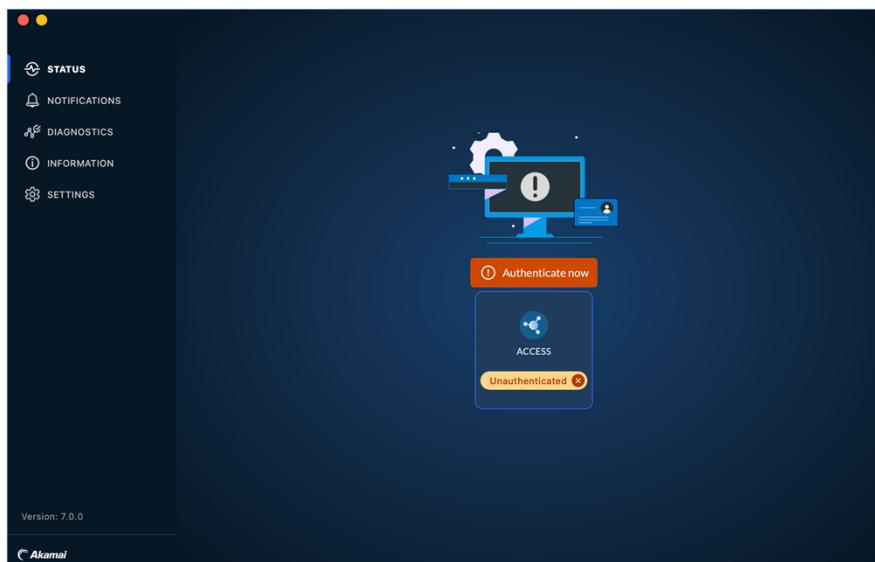
①アプリケーションを開き、「Guardicore Platform Agent」をクリックします。



※△はリモートアクセス接続の状態を表し、切断状態であることを示します

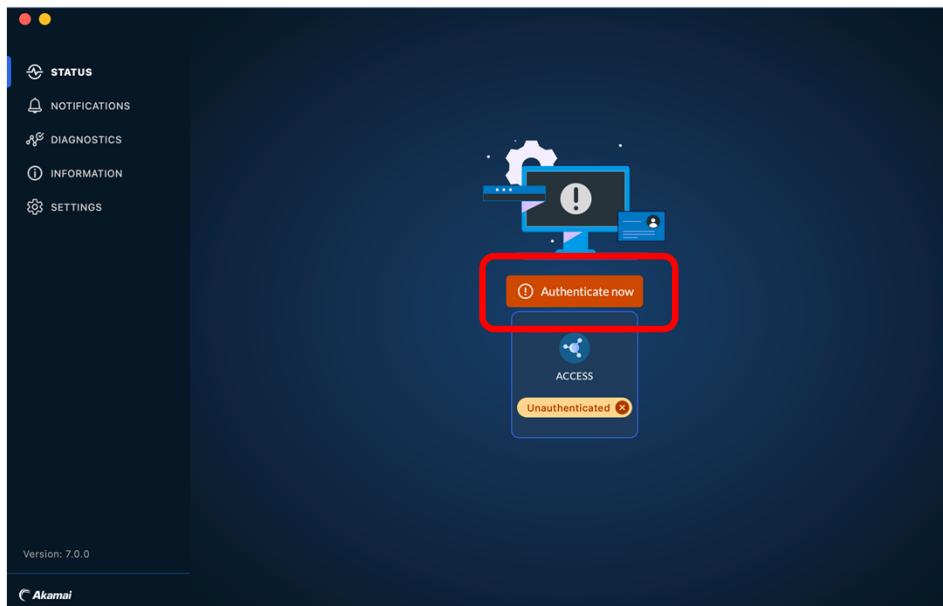
既に起動済みの場合は、メニューバーより「Open Client」をクリックします。

②ゼロトラスト・クライアントのウィンドウが表示されます。

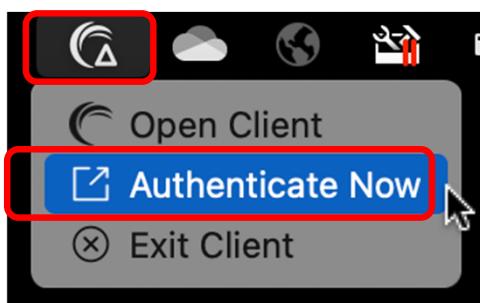


## 6. リモートアクセスに接続する

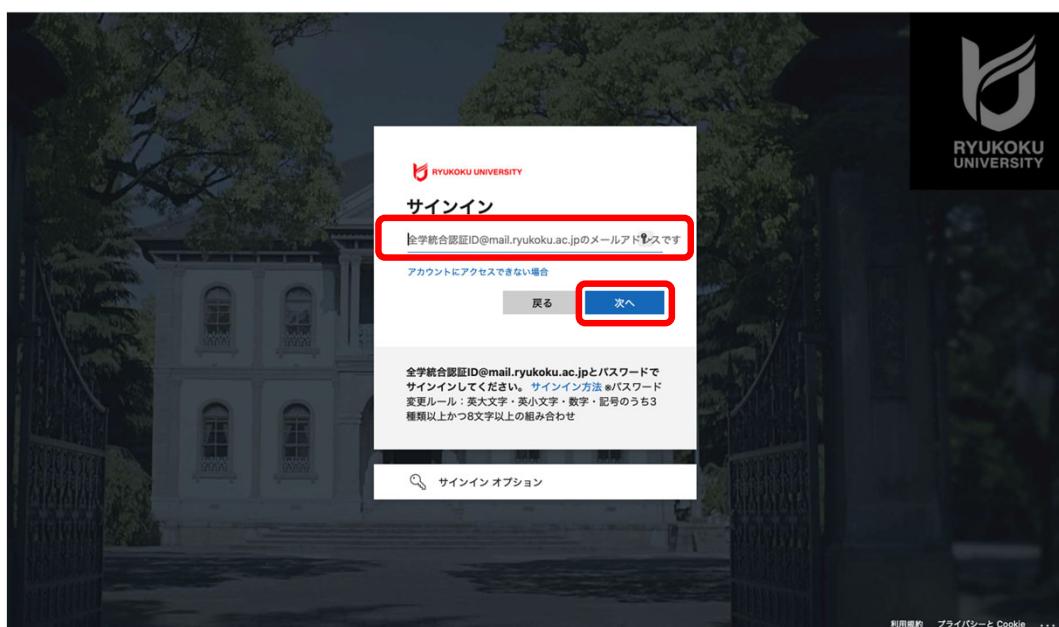
① 画面より「Authenticate now」をクリックします。



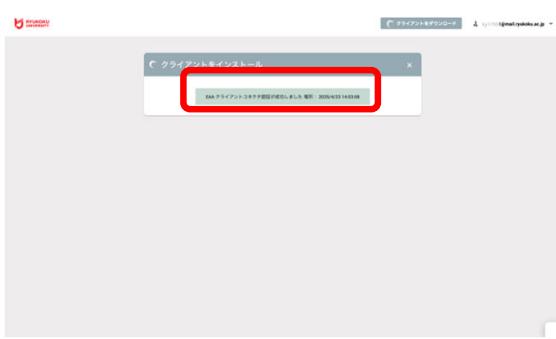
画面上部のメニューバーより、「Authenticate Now」をクリックすることも可能です。



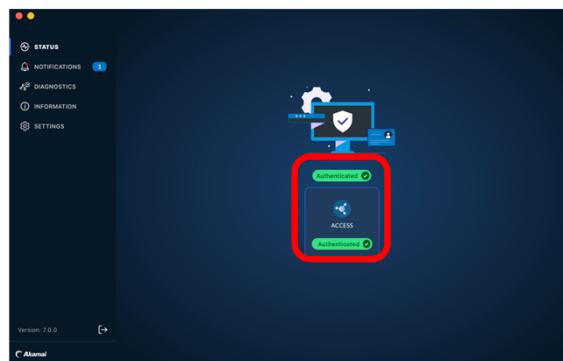
② 「全学統合認証ID@mail.ryukoku.ac.jp」と「パスワード」を入力しサインインします。



3. 認証成功の表示に変わる。



4. 認証が完了すると、  
「Authenticated」の表示に変わる。



以上で接続は完了となり、学外からデータベースにアクセスいただけます。  
図書館HPからご利用ください。

## 補足：iCloud+（プラス）サブスクリプションをご利用の場合

iCloud+（プラス）サブスクリプションをご利用で、プライベートリレー機能がオンになっていると、認証に成功しても図書館データベースに繋がらない場合があります。

このような場合は、システム設定アプリからiCloudの設定でプライベートリレーをオフに変更し、データベースにアクセスできるかどうかお試しください。

参考情報：

<https://support.apple.com/ja-jp/guide/mac-help/mchlecadabe0/26/mac/26>

○本マニュアルに記載の画面表示などは、ご利用環境によって異なる場合があります。

また、マニュアルの内容は変更される場合があります。

○クライアントのインストールや操作方法など、本マニュアルに記載の内容、データベースに繋がらないなどのお問い合わせは、情報メディアセンターにメールでお問い合わせいただくか、各キャンパスの情報メディアセンター窓口にてお問合せください。

・情報メディアセンター E-mail : [onlinesupport@ml.ryukoku.ac.jp](mailto:onlinesupport@ml.ryukoku.ac.jp)

○各データベースの利用等に関するお問い合わせは、各キャンパスの図書館にお問い合わせください。